

昭和35年 9月20日



第117号

区政のお知らせ

足立区役所

発行
足立区千住1の50
東京都足立区役所
長谷川 久 勇
編集
総務課総務係
電話 代表 2151
安 藤 義 雄
印刷
株式 巧文社(織田)
会社



広くなつた千住図書館

竜田町に新装移転

昭和二十五年区役所うらに開館した区立千住図書館は、年々利用者が増加する一方で、大変せまくなりご不便をおかけしていましたが、この度、総工費九五〇万円で新しく建てなおしました。
場所は、千住竜田町五二番地、元区営の洗濯所があつたところでした。新図書館は旧館に比べ、倍近くも拡張され、建坪一五八坪、収容人員二百名、東京北部の文化の殿堂にふさわしい装いで御利用をお待ちしています。
特に新しく設けられたのは集会室で一般に公開されるほかレコードコンサート、読書

会、講演会、映画会、展示会等に利用されています。
なお、本館の開館時間は、午前九時から、午後五時までただし
木曜日と金曜日は四月―十一月の間は午後九時まで、十二月―三月の間は午後八時まで開いています。
休館日は
毎週月曜日、国民の祝日、年末年始、蔵書の整理日、写真上から全景、右上ホール右下児童室、左上学生室、左下一般室

懸賞・足立区の人口は？

十月一日に行われる全国いつせいの国勢調査を機会に「足立区の人口は何人か」の募集をしています。

◎応募資格

区内に住む小中学生

◎応募方法

官製はがきに一人一答書き、学校名、学年、住所氏名をハッキリ書くこと
◎あて先

千住一丁目五〇
足立区役所総務課統計係

◎賞品

一等千 円相当の賞品一人
二等五百円相当の賞品一人
三等三百円相当の賞品二人

◎メ切り 九月末日

ヒント

八月一日現在の人口は
(食糧配給台帳による人口)
四〇〇、二四二人

国勢調査では

どんなことを

調べるか

世帯主の方に記入していただくことは

1 氏名

2 世帯主との続柄

3 男女の別

3 出生の年月日

5 国籍

6 一年前の常住地

7 教育

8 配偶の関係

9 結婚年数

10 子供の数

11 調査員のお尋ねすることは

昭和二十年末までに生まれたかどうか

12 9月24日(土)から30日(金)までの一週間の就業状態

13 9月24日(土)から30日(金)までの一週間の就業時間

14 事業所の名称

15 事業所の事業の種類

16 本人がしている仕事の種類

第九回足立区商店コンクール

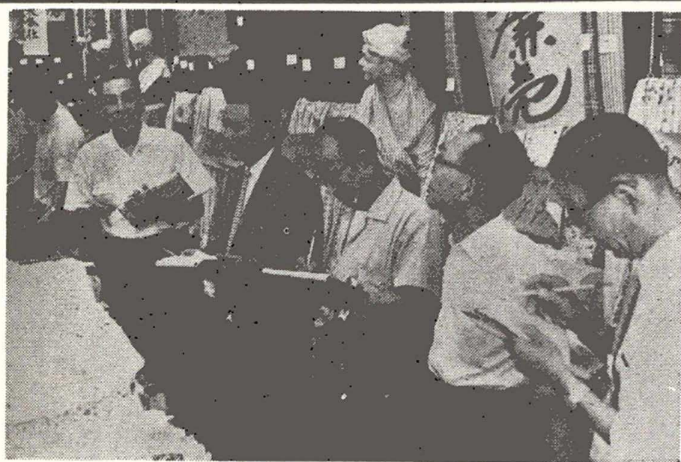
年々向上する店舗やサービス

当区主催による商店コンクールは九月六日午前九時より区内二十商店と四商店街で行われました。これは、商店のサービス向上と、商業の振興をはかるために行われるもので、商品の陳列、店舗、採光照明、サービス、経営上の特長など、細かい点に気を配って採点されます。

このコンクールが始められた当初の頃は、入賞すると税金が高くなるなどと尻込みする商店もあつた程でしたが、最近はこのコンクールに対する商店側の認識も深くなり、年々参加する商店の数も増してきて本年度は、四十一の商店会から五十九の商店が推せんされました。

まず前日の第一次審査で二十商店にしばり、十三名の審査員が一軒一軒審査して歩きましたが、どの商店も非常に細かい点にまで気を配っているのには、審査員も感心した程です。

新しいセンスとエレガントなサービス。のびゆく足立の姿がここにもあるのです。このコンクールの審査には区から経済課長福原源吉、同商工係長齋藤正、区議会から経済委員長小川三郎、同委員笹原丑蔵、小宮金之助、川下松雄、三宅政一、山田一郎、



木崎太平の諸氏、都の商工指導所から専門の中小企業診断員二名、それに足立区商店街連合会名誉会長成田周三郎氏、同副会長森沢政雄氏ら十三名が審査員として参加しました。

その結果入賞した商店は次の通り

区長賞 トヨダ呉服店

足立区商店街連合会長賞 安田呉服店

優秀賞 足立屋(履物)
(三ツ和会)

江戸屋(既成服)
(三丁目五日会)

平石商店(寝具)
(梅田銀座会)

〃 ヨネハラ商店(既成服)
(サービス会)

〃 福島屋(靴)
(二丁目商和会)

〃 藤田眼鏡店
(仲町実業会)

その他優良賞 十二店

努力賞 十二店

次に商店街では

区長賞 旭町商業会

写真

上・採点に苦心する審査員

下・第一位区長賞を受賞した梅田町のトヨダ呉服店

計量器の定期検査

本年度計量器の定期検査は十月三日〜十二日まで区内各地で行ないます。

民間の協力を得て

緊急避難者収容所設置きまる

千住警察署管内

台風が来襲し、高潮などによつて大洪水をおこした場合伊勢湾台風のような事態も考えられますので、避難する場所にはあらかじめよく定めておかねばなりません。

区では、小中学校など公共施設をその避難所に当てていることは、皆さんよくご存じですが、こんど、区内の民間でもこの避難所開設について協力して下さることになりました。

この民間の避難所は、私立学校や銀行等の高く安全な建物で、災害救助法が発令された場合、区長から建物の所有者に対し開設するよう指令することになっています。

例へば、高潮のため緊急に避難しなければ危険な場合、又、公共施設(学校など)が収容能力を越えてしまつた場合などです。

この民間の収容所を開設した場合

緊急避難者収容所

足立区役所

と入口に表札を出します。

民間の建物を指定するのは

都内初めての試みですが、実	千住旭町
事昭和三十三年の台風二十二	千住河原町
号来襲の際は学校まで避難で	千住仲町
きず、屋根の上に避難した人	千住仲町
もあつた程で民間の協力が深	千住仲町
く感謝されています。	千住仲町
この避難所は次の通りです。	千住仲町
足立学園	千住緑町
東京相互銀行	千住緑町
東京都民銀行	千住緑町
住友生命	千住緑町
千代田生命	千住緑町
日本溶接学校	千住緑町
足立幼稚園	千住緑町
正和自動車練習所	千住緑町
正和自動車KK	千住緑町
ハルタ製靴KK	千住緑町
神和交通KK	千住緑町
KK渡辺製作所	千住緑町
山武自動車KK	千住緑町
平和相互銀行	千住緑町
足立郵便局	千住緑町
光信用金庫	千住緑町
三井生命	千住緑町
足立福祉事務所	千住緑町
富士銀行	千住緑町
足立信用金庫	千住緑町
東海銀行	千住緑町
潤徳学園	千住緑町
成和信用金庫	千住緑町
協和銀行	千住緑町
三井銀行	千住緑町

国民年金

かけきんする 処出制国民年金の受付は

十月一日から

加入しなければ
ならない人

厚生年金や恩
給や共済組合な
ど、お、やけの

年金制度によつて保護されている人たちを除き、日本国内に住所を有する二十才から四十九才までの日本国民は、すべてこの制度に加入しなければなりません。

希望により加入することのできる人

(1)二十才から四十九才までの人で、被用者年金(恩給や厚生

生年金等をいいます)に加入している人又は受けている人の配偶者や学生は希望により加入できます。

(2)また、五十才から五十四才までの人は来年の三月末日までに申し出れば加入できます。

加入した人が保険料を納められない人は

たとえば、生活保護を受けている人、所得のない人、身体障害者や未亡人で収入が年間に十三万円以下の人、又は災害や長い病気にかかっている人などは、届けていただき、それが承認され

れば、その期間だけ保険料が免除されます。
国民年金手帳
来年の一月頃お届けいたします。

保険料金のおさめ方

保険料は、二十才から三十四才までは一人月に一〇〇円三十五才以上の人は一人月一五〇円の定額で毎月納めなければならぬのですが、毎月納めていたのでは不便なので、三カ月分をまとめて納めることができるようになっていきます。納める方法は、こんど新しく発行される「国民年金印紙」を区役所の窓口で買って、国民年金手帳にはりつ

福祉年金の支払いが

始まりました

九月六日から郵便局で福祉年金の支払いが始まりましたが、未だ年金証書を受け取っていない方は、お早くお受け取りください。

この年金を受けるには、毎年(六月)福祉年金所得

(写真福祉年金証書の交付)

け、検印をうけることになっております。

今年の十一月からの受付

加入届は区役所か梅島支所の窓口に来ていただくのが原則ですが、今回に限り、加入なさる方々のお宅へ区の係員がうかがい、加入届を出していただきますが、いつも不在の方は区役所又は梅島支所の窓口へお届け下さい。

その後の届出
たとえば、新しく満二十才になった人や、被保険者でなくなつたとき、あるいは氏名や住所の変更をしたときなどは、国民年金手帳をそえて、区役所国民年金課、又は梅島支所庶務課へ届けて下さい。なお不明の点は

左にお問合せ下さい。
足立区役所国民年金課
電話 〇二一五一(代表)
梅島支所庶務課
電話 〇三一六八(代表)

赤い羽根

(共同募金)

足立区目標額は

二、二八五、〇〇〇円

です
目標達成に御協力下さい

としよりの福祉週間

九月十五日の「としよりの日」にちなんでこの一週間全国的に多彩な行事が催されますが、区では十五日から二十日まで六十才以上のお年寄の無料健康相談を実施しました。

なお、来る九月二十八日(水)には遊覧バス二台で都内史跡めぐりを行います。

この日は、区内七〇才以上のお年寄八六名を、各出張所管内から招待いたします。

コースは靖国神社、明治神宮、東京タワー、泉岳寺、皇居前、浅草観音などで下車参詣、見学します。

人権の上相談所

人権擁護委員は、区民の皆さんの日常生活に生ずるいろいろな紛争などについて親身に相談してくれます。

本年中の日程は(時間はいずれも午後一時～四時)、九月二十二日(月)産業振興館第二ホール、十月二十四日(月)産業振興館相談室、十一月二十二日(火)場所同じ十二月二十二日(木)産業振興館第二ホール。

人権擁護委員は
足立明司 千住緑町二丁目十三ノ五 電話 〇二九四二
八幡早助 興野町一二五八 電話 〇二八四一

まとめだより

募集

陸・海・空自衛官の昭和35年度第3次募集を受付中です。資格は満18才～25才未満の男子、受付は区役所総務課、申込みは十月十日まで、なお試験は十月二十一日産業振興館で行う予定

納税

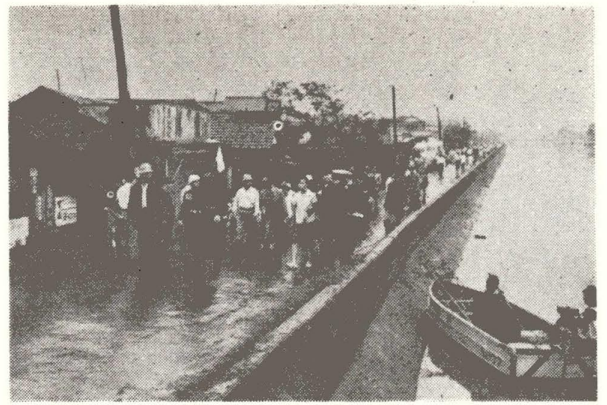
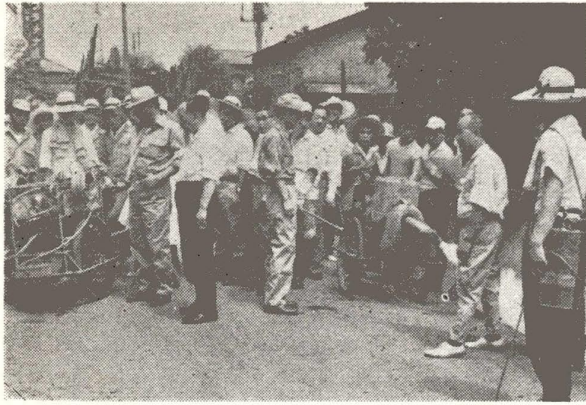
区民税の第三期分納税は十月一杯、納税貯蓄組合に加入して御協力下さい。未納のまゝになっている区税などでお困りの方は納税方法を徴収係で御相談下さい。

無料

一般区民相談毎日 九時～五時△税務・商工・保護相談毎週木曜日 一時～四時△法律相談毎月第三木曜日 一時～四時△場所産業振興館相談室・お気軽におでかけ下さい。

大東京祭

記念バスは区役所入口でお売りいたします。20日(都電)都電の一回乗車券、動物園、有料公園は無料、映画館は割引となります。ただし、十月十日は



備えあればうれいなし

東京都防災総合訓練

都と区に地元町会が協力して八月二十五日五兵衛町一帯で、台風洪水に備えての防災総合訓練が実施されました。

この日午前七時半、高潮のためアヤセ川の堤防が決壊するという想定で水防団の半鐘によつて地元民は、食糧、水筒、着替などの身廻り品をもつて付近六百数十名が避難を開始、警察官や町会役員に引率して弘道小学校二階へ避難しました。水道局からは給水車、空からは自衛隊のヘリコプターが食糧を。保健所都立病院からは医療班と、実践さながらの訓練を行ない。参観した松本都総務局長、区長職務代理の岡崎助役から「大変ご苦勞様でした。災害には平素から備えておきましょう」と挨拶があつて午前十一時四十五分終了しました。

一匹たりとも逃がすな

カとハエをなくす運動各地で

足立区の下水は灌漑用の用水路や素堀の悪水路が多く、「カとハエ」の発生源となつていますので、毎年各町内会の衛生班は非常な苦勞をしています。

「カとハエ」をなくすための薬品代は町会費でも大きな割合を示していますので区では毎年各町会に補助金を交付しています。

さらにこの運動の成果を上げていただくために、毎年モデル地区を設け、保健所や区が実施による指導を行ないますが、今年は本木一丁目で行ないました。油性の薬を水でうすめてしまつたり、薬をうすめすぎたり、とかく失敗しがちな点や、ドブ板の裏側にかくれた蚊の駆除方法、流れないドブの清掃など、まだまだ考えねばならないことが多くあり、なんとかオリンピックまでに「カとハエ」をなくしたいとガンバリました。

ことしの夏から

拾つた話題

足立区体育館にプールを増設

夏の陽の下カッパの天国

体育の殿堂としてその偉容と設備を誇る区立体育館に、プールが増設されました。

こんど完成したプールは長さ二十五メートル、幅十五メートル、深さ一メートル三十で、工費は建物を含めてざつと八百五十万。堤北には区営プールがなかったため、八月一日の公開をまつて連日の大にぎわい。

入場料は高校生まで小人で十円、大人は二十円

区ではこの外、千住大川町の千住公園、千住旭町の千住旭町公園にそれぞれ二十五メートルプールがあり、夏のカッパ天国となつていきます。入場料はいずれも同じです。

第五回区民納涼大会

町会対抗芸能コンクールで

恒例の区民納涼大会は、荒川放水路千住新橋のグラウンドが地盤沈下のため、使用ができなくなり、昨年から体育館に会場を移したために、永年名物となつてきました千住の花火も見られなくなりましたが、町会対抗の芸能コンクールという型で新しく名物になろうとしています。この芸能コンクールに参加したのは梅田東自治会外四十五町会三百余名、唄と踊りで優賞をきそつた結果、町会の部第一位区長賞中居町会、第二位議長賞高野町会、第三位観光協会賞千住二丁目町会、第四位入谷町会、第五位大谷田東自治会、個人の部第一位は旭町北町会の邑山米子さん他一名、第二位は大谷田東自治会川原みつきさん他八名、第三位中居町会熊倉美智子さん他六名、第四位高野町会神田キヨさん他一名、第五位千住二丁目町会串淵一平さん他二名。

